



## 兼業農家の第1種と第2種はどちらがうの

### 自営農業が主か 従かで分ける

現在の統計のとおり方では、農家を販売農家と自給的農家に分けています。

販売農家とは、耕地面積が30アール以上、または、農産物販売額が50万円以上ある農家をいいます。それより生産規模が小さい農家を、自給的農家といいます。

販売農家は、専業農家と兼業農家に分けられます。

専業農家とは、世帯員（同じ家に住み、生計をともにする人々）に兼業従事者が一人もいない農家をいい、兼業農家とは、世帯員に兼業従事者が一人以上いる農家をいいます。

さて、兼業農家は、第1種兼業農家と第2種兼業農家に分けられます。

第1種兼業農家は、自営農業を主とする農家をいいます。

第2種兼業農家は、自営農業を従とする農家をいいます。

### 販売農家と自給的農家

1996年1月の統計によると、総農家数は338万8000戸で、そのうち販売農家数は260万6000戸、自給的農家が78万2000戸でした。販売農家のうち専業農家が43万6000戸、兼業農家が217万1000戸でした。兼業農家のうち、第1種兼業農家が45万4000戸、第2種兼業農家が171万7000戸でした。

（監修・青木 国男）

### 専業農家と兼業農家の割合

総農家数338.8万戸（1996年）

